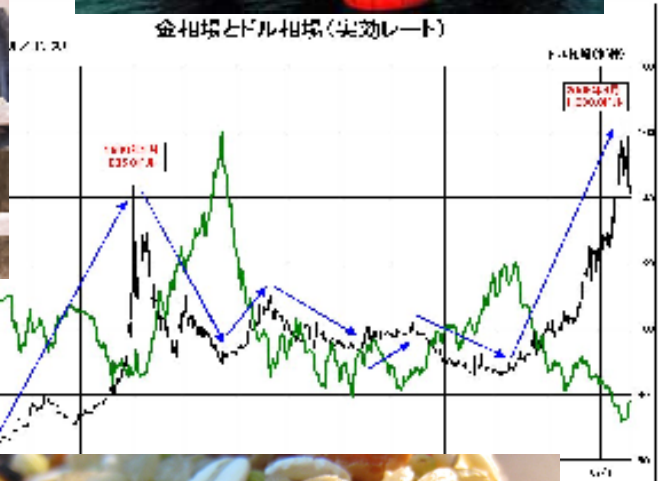


オーバルネクスト ETF情報

2012年6月18日号



(株)オーバルネクスト

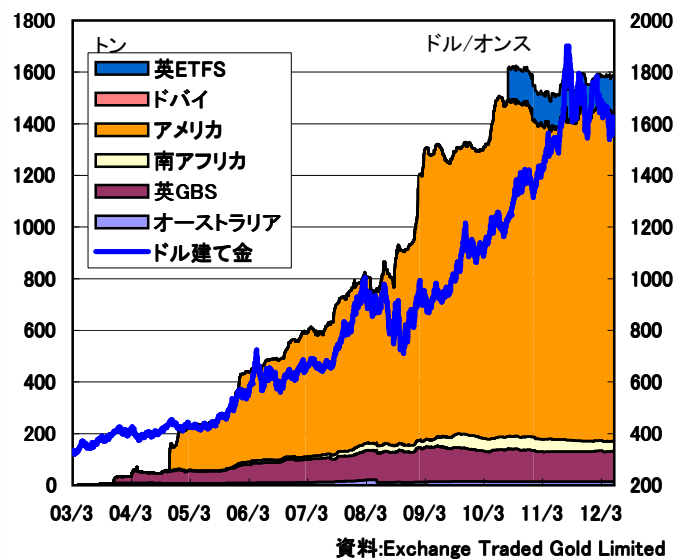
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町7-2 TEL 03(5641)5777

<http://www.ovalnext.co.jp/>


Oval Next Corp.

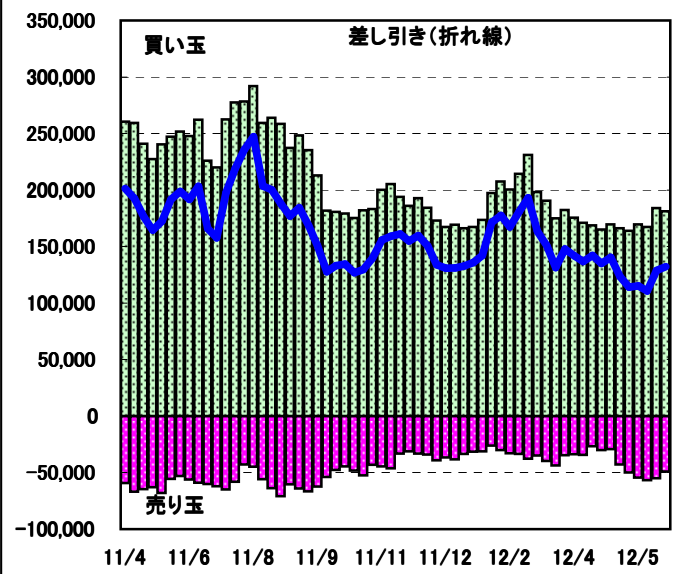
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はギリシャの選挙結果と各市場の反応を確認

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、6月12日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは13万2315枚となり、前週の12万8864枚から拡大した。今回は手じまい売りが2703枚、買い戻しが6154枚入り、買い越しを3451枚拡大した。米国の追加緩和観測や、スペインの銀行救済などが買い要因となった。一方、15日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比2.60トン増の1277.39トンとなった。米国の追加緩和観測や欧州の債務危機に対する懸念などを受けて逃避買いが入った。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた。米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。年末にかけては再びリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服したことや、米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、1800ドル付近まで上昇した。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まって急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けたが、予想以下の米雇用統計などを受けて反発した。

前週は、スペイン国債の利回り上昇などに上値を抑えられたが、米国の追加緩和の見方などに支援されて堅調となり、1,600ドル台を回復した。今週はギリシャの再選挙の結果や20カ国・地域(G20)首脳会議、米連邦公開市場市場委員会(FOMC)が焦点である。

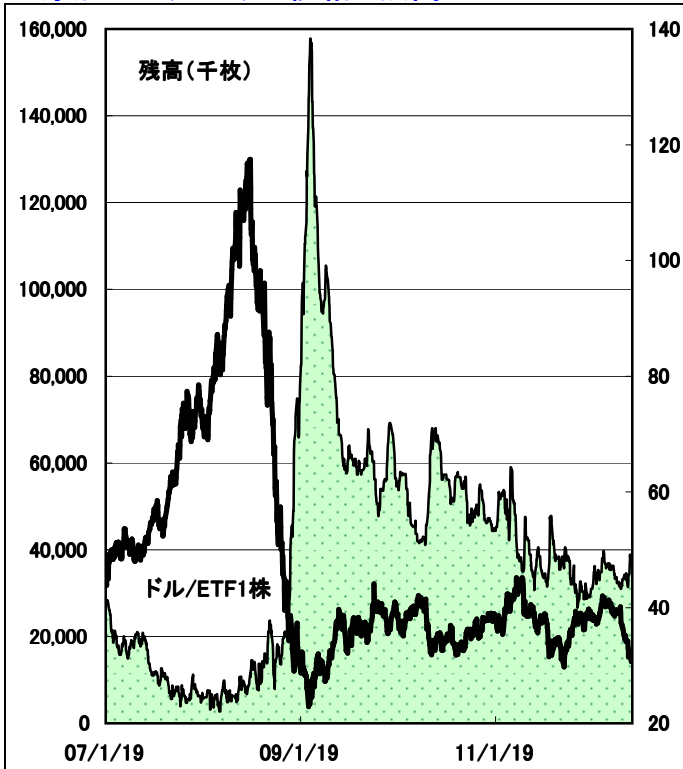
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月16日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

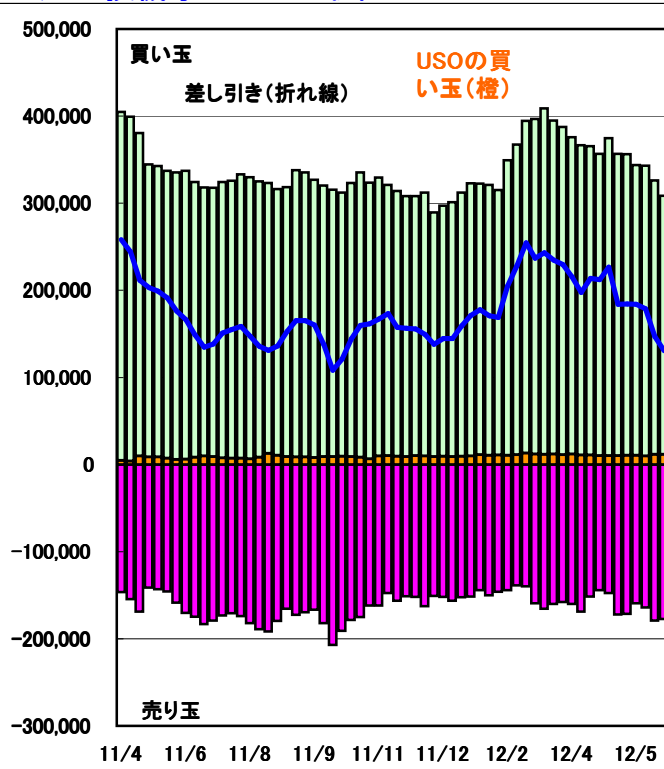
ETF残高増加、NY先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位: 枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は6月15日時点で3,770万株となり、前週末比40万株増加した。ニューヨーク原油は、欧州の債務危機に対する懸念を受けて2011年10月以来の安値81.07ドルを付けたが、米国の追加緩和の見方などを受けて下げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は15日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万2157枚(同124枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、6月12日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は30万8,626枚(前週32万6,346枚)、売り玉は17万7,768枚(同17万9,509枚)で13万0,858枚買い越しとなり、前週の14万6,837枚買い越しから1万5,979枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.8%(同3.6%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万1,119枚(同4万4,221枚)、売り玉は2万7,299枚(同3万0,201枚)で2万3,820枚買い越し(同1万4,020枚買い越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.9%(同4.5%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/6/11	30.70	9,980,939	37,300	3,014		500	12/07
				9,006		1,500	12/08
12/6/12	31.42	6,772,896	36,400	11,671		2,000	12/08
12/6/13	30.70	6,773,696	38,700	12,533		2,000	12/08
12/6/14	31.73	4,941,293	38,200	12,345		2,000	12/08
12/6/15	31.63	4,882,621	37,700	12,157		2,000	12/08

単位: 残高は千株

資料: NYSE、USO

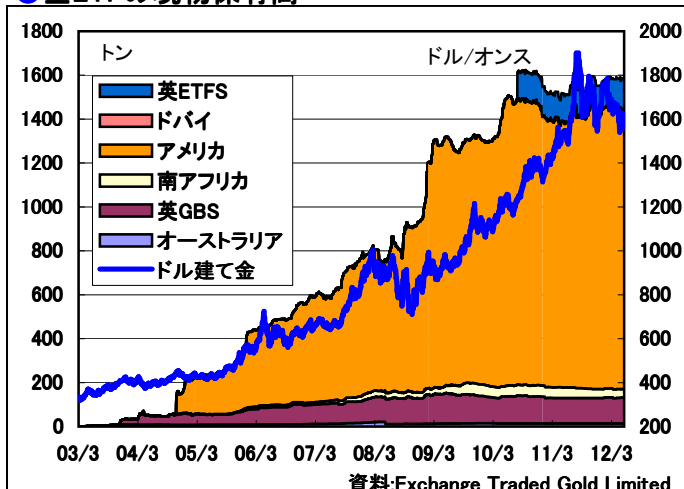
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月16日記)

<免責事項>

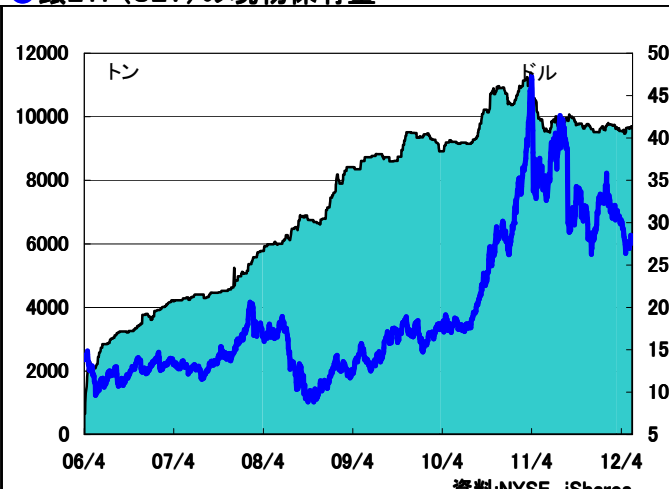
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、6月13日時点で1589.85トンとなり、前週末比1.80トン増加した。英GBSで1.09トン、英ETFSで0.64トン、南アで0.48トン増加したが、米国で0.41トン減少した。スペインに対する懸念が残るなか、資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われたが、17日のギリシャの再選挙を控え、戻り場面で売りも出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比27.15トン増の9696.23トンとなった。米国の追加緩和の見方などを背景に買われた。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.35トン減の858.54トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの536.56トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/06/07	14.21	118.33	139.97	38.76	1274.79	0.00	1586.06	1,590.43
12/06/08	14.21	118.33	141.97	38.75	1274.79	0.00	1588.05	1,593.70
12/06/11	14.21	119.42	142.21	38.75	1274.79	0.00	1589.38	1,592.94
12/06/12	14.21	119.42	142.21	38.75	1274.38	0.00	1588.97	1,609.59
12/06/13	14.21	119.42	142.61	39.23	1274.38	0.00	1589.85	1,618.82

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(13日現物保有は179.91トン)、米ETFセキュリティーズ(13日34.30トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(11日224.41トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/06/07	27.79	22,370,455	9,699.3
12/06/08	27.75	8,003,200	9,669.1
12/06/11	27.79	7,315,239	9,669.1
12/06/12	28.12	12,139,195	9,669.1
12/06/13	28.01	7,936,198	9,696.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 13日858.54トン、NY 13日536.56トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(11日2,558.57トン)。

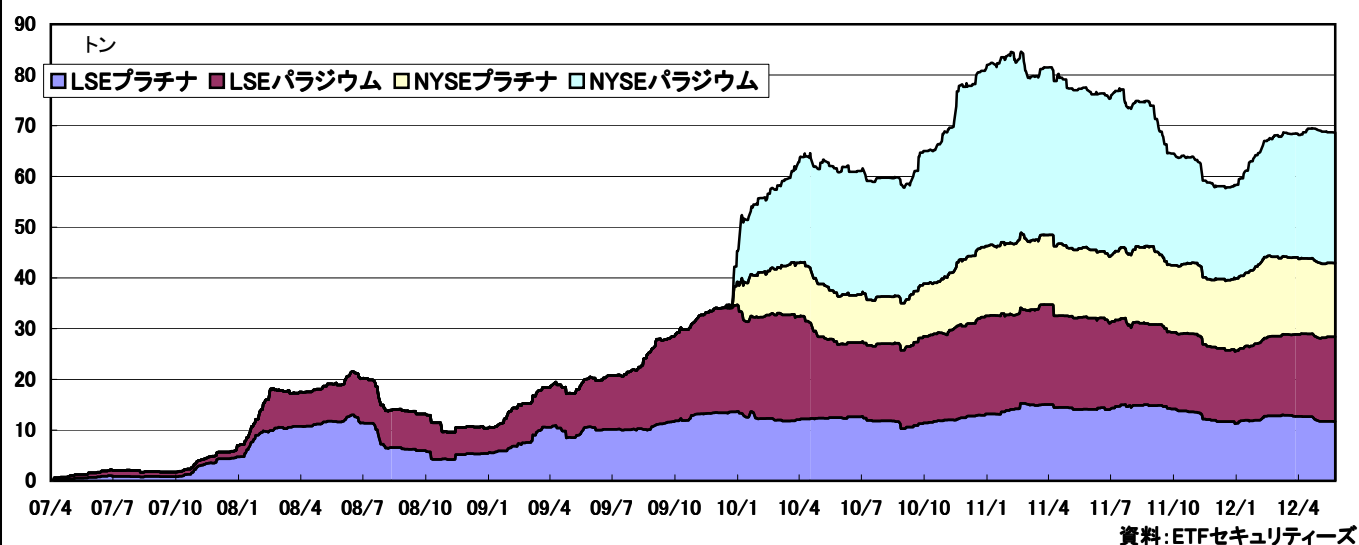
(オーバルネクスト 東海林勇行/6月14日記)

＜免責事項＞

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFは小幅減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は13日時点でプラチナが11.72トン、パラジウムが16.66トンとなった。6日からプラチナ、パラジウムともに0.01トン減少した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は13日時点でそれぞれ14.56トン、25.75トンとなった。6日からプラチナ、パラジウムともに0.01トン減少した。

スペインの銀行救済で合意したが、スペイン国債の利回りが上昇し、先行き懸念が強い。また米経済指標が弱い内容となり、追加緩和の見方も出たが、景気減速懸念からPGMの工業用需要の伸び悩みが懸念される。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/06/07	11.72	16.67	858.89	149.58	14.57	25.76
12/06/08	11.72	16.67	858.89	151.85	14.56	25.75
12/06/11	11.72	16.66	858.54	151.88	14.56	25.75
12/06/12	11.72	16.66	858.54	152.07	14.56	25.75
12/06/13	11.72	16.66	858.54	152.29	14.56	25.75

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。11日はそれぞれ10.98トン、11.59トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/6月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。